

復興庁の令和元年度「新しい東北」復興・創生顕彰 顕彰式開催 来場申込受付のご案内

復興庁では、令和元年度「新しい東北」交流会を、来る2月14日（金）、「仙台サンプラザ」（宮城県仙台市）にて実施いたします。この交流会は、「東北の未来を考えよう」をテーマに、自治体、NPOなどの様々な団体と企業、住民の交流を通じた連携・協働の促進、情報発信を目的としています。

今回の交流会では、復興庁の令和元年度「新しい東北」復興・創生顕彰および「企業による産業復興事業事例」顕彰の顕彰式、顕彰受賞者等の活動紹介、基調講演、パネルディスカッション、セミナーや、受賞者等のブース出展など、多彩なプログラムを展開いたします。

被災地で生まれ・広がった取組の今後についての意見交換を通じ、被災地が抱える課題にどのように向き合い、更にどのような展望を描いて課題解決に取り組んでいくかを検討する場として、交流会の参加者を募集しています。

交流会は無料でどなたでもご参加頂けます。来場ご希望の方は、下記「新しい東北」交流会公式HPの申込フォームから、事前にご登録いただきたく、ご案内いたします。

－ 記 －

日時：令和2年2月14日（金）10:00～18:00

会場：「仙台サンプラザ」2・3階

（宮城県仙台市宮城野区榴岡5丁目11-1）

プログラム：顕彰式、活動紹介、基調講演、パネルディスカッション等

来場申込方法：

「新しい東北」交流会公式HP <https://www.newtohoku.org/networkmeeting/index.html>
申込フォームよりお申し込みください。

■ 当件に関するお問い合わせ先

「新しい東北」復興・創生顕彰運営事務局（株）ヒューマンメディア内）

担当：小野打（おのうち）・山本 TEL：03-6328-0223 Mail：newtohoku@humanmedia.co.jp

<参考資料>

「新しい東北」交流会 ～東北の未来を考えよう～ 主なプログラム

小規模企業のための販路拡大支援 ～地域経済の未来を拓こう～

セミナー・パネルディスカッション/3階 宮城野/14:00～16:00/定員 100 名

全国的にも課題となっている小規模企業支援をテーマに、小規模企業支援の専門家による販路拡大ノウハウのセミナーと、実際に支援を行っている2つの商工会議所を加えて、地域経済を活性化させるための今後の支援の在り方についてディスカッションを行います。

- 講師・モデレーター:販促ツール有限会社 営業設計コンサルタント 山田 英司氏



- パネリスト:大船渡商工会議所 企画総務部 主任 猪股 司氏
- パネリスト:いわき商工会議所 中小企業振興部 課長補佐 荒川 純氏

復興から地方創生へ ～東北の魅力を生かしたまちづくり～

基調講演/3階 クリスタルルーム/15:00～15:40/定員 200 名

復興・創生期間後の東北における地方創生、東北の魅力を最大限に引き出した活力あるまちづくりに向けのために何が必要か。

- 講師:株式会社 日本総合研究所 主席研究員、株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問
特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長 藻谷 浩介氏

【プロフィール】



山口県生まれの55歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外109ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し、精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。著書に「デフレの正体」、「里山資本主義」、(KADOKAWA)、「完本・しなやかな日本列島のつくりかた」、「観光立国の正体」(以上、新潮社)など。近著に、「世界まちかど地政学 Next」(文藝春秋)。

©青木優佳氏

未来の東北のためにできること

パネルディスカッション/3階 クリスタルルーム/15:45～16:55/定員 200名

自治体、NPO、企業、移住した住民の立場から、互い猪野の交流を通じた連携・協働の促進による、未来の東北の在り方について。

- モデレーター: 藻谷 浩介氏
- パネリスト: 島根県雲南市 政策企画部 部長佐藤 満氏



- パネリスト: 特定非営利活動法人 陸前高田まちづくり協働センター 理事長 三浦 まり江氏



- パネリスト: 株式会社 夜明け市場 (福島県いわき市) 代表取締役鈴木 賢治氏



- パネリスト: ペンターン女子(宮城県気仙沼市)根岸 えま氏



「新しい東北」交流会 ～東北の未来を考えよう～

◆開催概要◆

◇日時 令和2年2月14日（金） 午前10時～午後6時

◇会場 仙台プラザ 2-3階

宮城県仙台市宮城野区榴岡5-11-1

◇主催 「新しい東北」官民連携推進協議会（事務局：復興庁）

◇主なプログラム：詳細は「新しい東北」交流会公式HP <https://www.newtohoku.org/networkmeeting/index.html>

時間	プログラム	会場
9:30		・開場
10:00-13:00	・多様な主体と行政の協働による復興支援活動の検証～中間支援機能を中心に～ 経過報告＆ラウンドテーブル	・調査報告 ・パネルディスカッション ・グループディスカッション
11:00-16:00	・被災地で活動する事業者・団体の取組紹介、商品の試食や販売。	・ブース展示
12:30-13:40	・被災地（東北）の未来に向けた組織づくり×人づくり	・講演 ・ワークショップ
13:00-14:40	・「新しい東北」復興・創生顕彰 ・「企業による産業復興事例」顕彰 ・顕彰受賞者による活動紹介	・顕彰式
14:00-16:00	・小規模企業のための販路拡大支援～地域経済の未来を拓こう～	・セミナー ・パネルディスカッション
14:10-15:10	・クラウドファンディングでもっと広がる！東北の未来の可能性	・事業説明 ・パネルディスカッション
15:00-15:40	・復興から地方創生へ～東北の魅力を生かしたまちづくり～ 講師：藻谷浩介氏	・基調講演
15:45-16:55	未来の東北のためにできること モデレーター：藻谷浩介氏 パネリスト： 島根県雲南市政策企画部 部長佐藤 満氏 特定非営利活動法人 陸前高田まちづくり協働センター理事長（岩手県陸前高田市）三浦 まり江氏 ペンターン女子（宮城県気仙沼市）根岸 えま氏 株式会社 夜明け市場（福島県いわき市）代表取締役 鈴木 賢治氏	・パネルディスカッション
15:25-16:55	・男女共同参画の視点を生かして、東北の未来を考える	・基調講演 ・パネルディスカッション